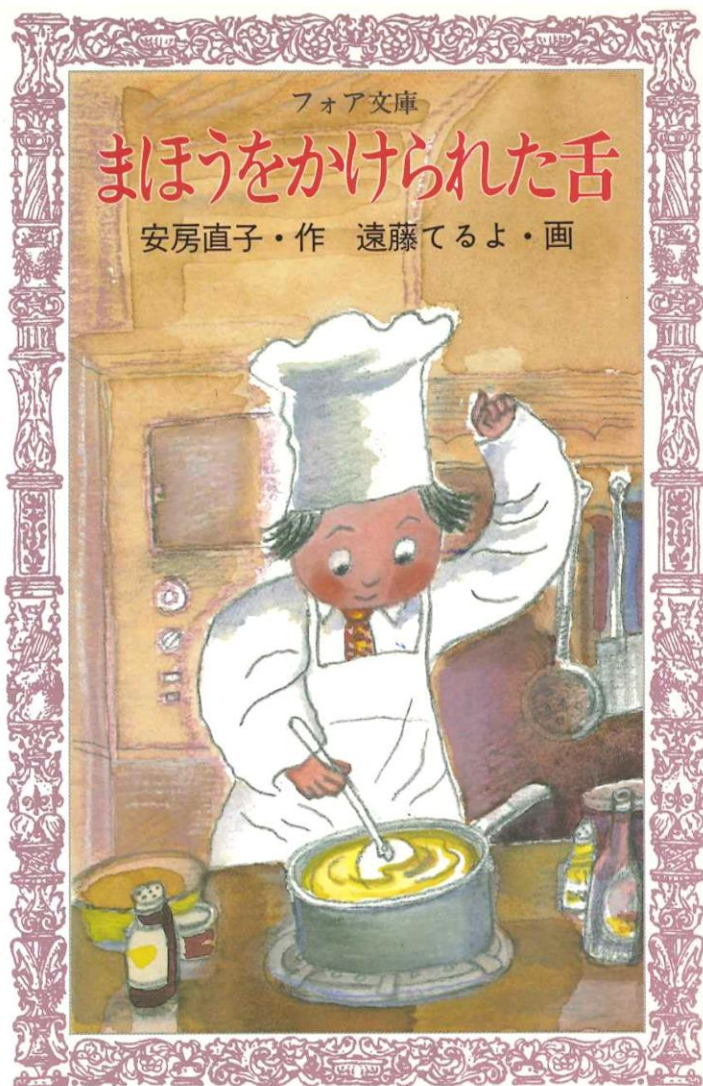


がつついたち ほん
11月1日のきゅうしょくの本
 (スパイスカレーライス ひみつのピクルス)



『まほうをかけられた舌』

作：安房 直子

画：遠藤 てるよ

出版社：フォア文庫

亡くなったお父さんのレストランを突然継ぐことになった、料理のへたな洋吉。店の地下室の小人に、「料理人に大切なのは、腕ではなくて“舌”。」だと教わります。まほうをかけられた舌は、洋吉に何を与えてくれたのでしょうか。

作者の安房直子さんは、たくさんの幻想的で美しい短編を書かれた人気童話作家です。結婚してから亡くなるまでの間、ここ保谷に住み、お話を書いていました。

今日の給食では、洋吉がピタリと味のひみつを言い当てた「お父さんのカレーライス」と、謎の男のレストランの「ピクルス」を、さまざまなスパイスで再現してみました。